

津里 男走高跳 2位入賞 『自己ベストでも、これから』

3日目に実施されたのが男走高跳。ここ数年、トラック内側の芝生内からの助走になり、それを克服することが絶対条件に。津里も、助走がまとまらない跳躍もあったが、それを試合の中で修正することが出来て自己ベストを更新。実力は、まだまだこんなものではないので、関東へ向けていい準備をして、インターハイで跳躍する姿を見たい。



女1600mR 2位入賞 『昨年の借りを返し、次のステージへ』

昨年、この大会で予選敗退をした女マイル。その悔しさをバネに1年間準備してきた。予選からチームベストの走りをみせ、決勝では市高記録も更新。このままの勢い、ではなくて、もう一度、準備を直して関東へ向かう。

が十い上は獲ル0が、出位1た日がでツ県であ分う位、得で0、には場に5。間雨美文大、15こで全しそm、最終権入0市はだ施化会学5月1と勝とのたれで最終日0高天つさ公が校日1との負は出順。ぞ岡田に獲0mは候たれ園、総へ2のが、場位これ田には得関で、にがた陸熊合水日(の証で関権がの出、は東岡初も、。上谷体)〜(期明で東獲24場女女3大田日恵他2競ス育の日)〜(きとるで得位種権マ3日会がのまの日技ポ大日)〜(な力もと。目をイ0目)の2女れ3目場!会か

競だとなれ園の(月)日)関なこ年くた場絶八関る(日)日)東そ度のが権対イ東。市高で(金)から17日)は、を後ながあ種で。権はイる以上、(期)待はるに違いな

学総県大会報告

4種目で関東大会へ

岡田 女1500m-3000m 2位入賞 『堂々の2種目関東へ』

初日からチームに勢いをもたらしたのが岡田。1500mではレースの流れにも上手く乗れて2位。最終日の3000mも、途中苦しくなる場面もあったが、我慢の走りが出来て、こちらも2位。共に市高記録の立派な走り。関東大会でも、岡田らしい堂々とした走りで、全国の切符を獲得してほしい。



○蔵野:「予選前は前日までの疲労を少し感じて、すごくよく体が動くという訳ではありませんでしたが、予選からチームベスト、ラップベストを出すことができました。予選を走って体の調子も上がり決勝前は信じられないほど体がよく動きました。ラップタイムの目標であった56秒台を達成してチームに貢献できて良かったです。今回は後半の切り替えが上手くいったので、関東では入りのスピードを上げて後半はこのままで走り、前の3人が安心して思いきり走れるように55秒台で走りたいです。バトンパスなど、まだまだ改善点はたくさんあるので関東までしっかり練習して、本番は2本ともベストで実力を出し切りしたいです。」

Table with 5 columns containing dates and events: 埼玉県選手権 (June 30), 公開授業 (June 29), 関東大会 (June 17), 記録会 (June 2), 開校記念日 (June 1), 体育祭 (May 29), 体育祭予行 (May 28).